

## 議案第6号

### スクール・ミッション素案の一部策定について

のことについて、別紙のとおり定めることとする。

#### (提案理由)

県立高等学校の設置者である県教育委員会が、スクール・ミッションを策定する必要があり、令和4年度（2022年度）に学科改編（学級減）を検討する菊池高校・鹿本高校については、早期に定めるため。

#### 参考：関係法令条項

##### ●熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則

（平成20年4月1日施行 教育委員会規則第5号）

##### 第2条（委任）

第2項 教育長は、前項各号に掲げるもののほか、重要又は異例に属する事務については、教育委員会に付議しなければならない。

# スクール・ミッションに対する基本的な考え方の整理

R3. 7. 26

## 1 策定のねらい

社会的役割、目指す高校像を再定義するものであり、特にこれから取り組む特色化・魅力化の方向性を示すものとする。

※分校、定時制、通信制については、学びや社会的役割の違いもあるため、別途作成する。

## 2 期間

将来を見据えつつ、スクール・ミッションの期間は、第3期くまもと「夢への懸け橋」教育プランや、県立高校あり方検討会の提言と整合を図る意味から、概ね4年間とする。

## 3 対象・ターゲット

県民（生徒・保護者、学校関係者、市町村等）

## 4 表現

- (1) できるだけ中学生が読んでも分かるような表現を目指す。
- (2) できるだけ簡潔な表現に努める。

## 5 記載内容

- (1) 以下の4つの項目を基本とする。

- ① 理念
- ② 価値・パブリックイメージ（社会的な期待）
- ③ ねらい（目指す教育）
- ④ 特色・強み（魅力化、独自の教育）

- (2) 特に、④特色・強み（魅力化、独自の教育）により力点を置き、特色化・魅力化については、できる限りのその方向性を明確にし、今後、必要な学科改編等につながるものとする。以下の3つの項目に関しても可能な限りその方向性を明確にする。

- ① 熊本市外の高校における地域性を考慮。
- ② 普通高校における「普通科改革」。
- ③ 工業高校における地域や産業界等と連携。

※策定段階で想定できている学校について今後の学びの方向性を示す。

- (3) 指定事業の名称は、今後の指定状況も変更になる可能性も考慮して直接的な表現を避け、学びの特色として示す。

## 6 今後の情報発信

中学生、保護者向け等に、スクール・ミッション素案の概要をわかりやすくパンフレット、HP等で発信。

## 【11 鹿本高校】

綱領「自主自律」「質実剛健」「師弟同行」のもと、鹿本地域にある普通科とグローバル探究コース、スポーツ健康科学コースを含むみらい創造科を有する高校として、

持続可能な社会の実現など地域や社会が抱える課題を自ら考え、新しい時代を切り拓いていくイノベーター（革新者）やグローカルリーダーを育成します。

そのため、高い教科指導力のもと、多様な国際的な取組や全国大会を視野に入れたスポーツの振興など、生徒一人一人の個性を伸長しながら、進学等のニーズに応えていくとともに、変化が激しい時代をしなやかに生き抜く力を育む教育を目指します。

今後は、国のスーパーサイエンスハイスクール事業<sup>\*1</sup>の取組により、全学科において、地域の大学や研究機関、企業等と連携した様々な探究活動や教科横断的な学びであるS T E A M教育<sup>\*2</sup>を展開します。

※1 「スーパーサイエンスハイスクール事業（SSH）」とは、先進的な理数教育を実施するとともに、大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進し、創造性、独創性を高める指導方法、教材の開発等に取組む事業です。

※2 「S T E A M教育」とは、科学（Science）、技術（Technology）、工学（Engineering）、アート（liberal Art）、数学（Mathematics）等の各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育です。

## 【12 菊池高校】

校訓「汗と夢」のもと、菊池地域にある未来探究コース（仮称）と地域探究コース（仮称）を含む普通科と商業科を有する高校として、

学校と生徒、保護者、地域が一体となって、郷土愛をはじめ社会人としての基礎力やグローバルな思考力・判断力・表現力、課題解決力を培い、地域の発展に貢献、活躍できる主体的で実行力のあるリーダーを育成します。

そのため、確かな学力の育成に向け、教育活動の質の向上を図るとともに、探究的な学びやキャリア教育を充実させ、生徒一人一人の進路や夢の実現を目指す多様なニーズに応じた教育を目指します。

今後は、県のスーパーグローカルハイスクール事業※の取組により、地元自治体や関係団体、大学等との連携を深めます。普通科の新しいコースについては、科学的手法に基づいた探究的な学びや体験的・実践的な学びを通じて、地域課題の解決を図り、広く社会に貢献できる人材の育成に取り組みます。また、商業科については、今後の大きな社会変革の中での進路選択を見据えた資格取得やキャリア形成の充実を図ります。

※「スーパーグローカルハイスクール事業」とは、国際社会で通用する能力やグローバルな視点を持ちつつ、地域社会の活性化や発展に貢献する人材の育成を目的とした事業です。